

工賃向上計画（令和6年度以降）

【はじめにご確認ください】

・工賃向上計画の作成に当たり、シート名「概要」、「分析」、「目標」の3つのシートの作成・提出は必須となります。
・シート名「R6作業別」、「R7作業別」、「R8作業別」の作成・提出は任意ですが、当該シートを作成することにより、工賃向上計画がより具体的になるとともに、職員間での共有に活用できるため、可能な限り作成を検討してください。

提出日	担当者名	担当者連絡先(電話番号)
令和 6年 5月 24日	下田 忠慶	093-383-9920

1 事業所概要

法人名	株式会社よろこび			法人代表者名	毛利崇
事業所名	パブリカ 徳力			管理者名	倉富太
事業所住所	住所	〒	802-0974	市町村名	北九州市
		小倉南区徳力2-13-5			
	電話番号	093 - 383 - 9899		FAX番号	093 - 383 - 9909
	e-mail	shimoda@yorocovi.biz			
事業種別	就労継続支援B型事業所			定員数	20人
指定年月日	H31.5.1			事業所番号	4017701774
利用契約者数(令和6年4月1日現在)					43人
福祉活動における指導職員数					7人
事業会計に人件費を計上している職員数(サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員等)					9人
令和6年度の報酬算定区分(指定権者への届け出内容)			就労継続支援B型サービス費(Ⅳ)		
平均工賃の推移					
	令和3年度		令和4年度		令和5年度
工賃支払総額(円)	7,483,291		8,038,473		8,948,552
開所日1日当たりの平均利用者数	24.2		25.7		28.8
年間延べ利用者数(人)	6,501		6,889		7,753
年間開所日数(日)	269		269		270
年間開所月数(月)	12		12		12
平均工賃月額	25,769		26,065		25,893
事業所の特徴					
開設の経緯(動機、きっかけ等)		就労継続支援A型事業所を平成28年8月・平成30年6月と開設したが、A型事業所だけでは利用者の多様なニーズに応えきれない事例が発生した為、B型事業所とグループホームの開設を行った。			
事業所の運営方針(具体的な方針や考え方)		就労継続支援B型からA型、そして一般就労へとつながる支援を目指している。さらなる工賃の向上の為、より収益性のある作業を求め、令和6年4月からの報酬改定に対応していく。			
利用者の状況(障がい種別、程度、年代)		利用者43人のうち精神26人・知的9人・身体8人、中軽度、19～73歳(平均51歳)			
基本的な就労頻度		日曜日・祝日を含め月間8日休み(祝日の無い場合は土曜日)、1日あたり4.25時間の労働			

※年間開所月数(例): 令和5年10月に新規開設の場合、令和5年度は6カ月(10月～3月)となる。

2 令和5年度の分析

事業者名

パブリカ 徳力

事業所番号

4017701774

作業部門	菓子箱組み立て	浴室部材作成			
作業形態(ドロップダウン)	請負・受託等	施設外就労			
商品・サービス名	菓子箱組み立て・保管	銅線のカット			
商品・サービスの特徴	高級焼き菓子を詰める菓子箱の組み立てを行っている。	カットした銅線の長さや切り口など均一な仕上がり求められる。			

(1)収益性		収入比		収入比		収入比		収入比	
年間生産活動収入(A)		2,656,179	100.0%	2,666,000	100.0%		#DIV/0!		#DIV/0!
年間生産活動支出(工賃除く)(B)		0	0.0%	0	0.0%	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!
①原材料費			0.0%		0.0%		#DIV/0!		#DIV/0!
②その他経費			0.0%		0.0%		#DIV/0!		#DIV/0!
工賃支払前収支(A)-(B)		2,656,179	100.0%	2,666,000	100.0%	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!
年間工賃総額(C)		5,192,000	195.5%	3,756,552	140.9%		#DIV/0!		#DIV/0!
開所日1日当たりの平均利用者数(D)		18.7		9.9					
①年間延べ利用者数		5,048人		2,666人					
②年間開所日数		270日		270日					
年間開所月数(E)		12月		12月					
月額平均工賃(C)/(D)/(E)		23,137		31,621					
担当する職員数		4人		3人					
商品・サービスの課題		・請負作業単価が低く、値上げは困難。 商品の保管場所が広く必要。		・最低賃金に近づけるため、作業効率の向上を図る必要がある。					

(2)将来性(4段階評価)					
販路拡大が見込まれる。	×	×			
生産量を増加できる。	○	○			
商品力を向上できる。	○	○			
原材料費等の経費を削減できる。	×	×			

(3)事業の意義(4段階評価)					
利用者の特性に合う。	◎	◎			
職業能力を向上できる。	○	◎			
地域に貢献できる。	○	○			

(4)今後の方向性					
拡大、維持、縮小、廃止から選択	拡大	拡大			

(留意事項)
○作業部門ごとに収入・支出を計上していない場合は、まとめて計上しても可。
○年間開所月数(例): 令和5年10月に新規開設の場合、令和5年度は6カ月(10月～3月)となる。

3 目標（令和6～8年度）

事業所名	パブリカ 徳力	事業所番号	4017701774
------	---------	-------	------------

	作業部門	令和6年度(目標)		令和7年度(目標)		令和8年度(目標)	
具体的 方策	菓子箱組み立て	・利用者数の維持 繁忙期(2月・4月・8月・12月)に受注 量を出来るだけ増やす		・利用者数の維持 繁忙期(2月・4月・8月・12月)に受注 量を出来るだけ増やす		・利用者数の維持 繁忙期(2月・4月・8月・12月)に受注 量を出来るだけ増やす	
	浴室部材作成	・施設外就労人数を増やす 作業効率の向上を図る		・施設外就労人数を増やす 作業効率の向上を図る		・施設外就労人数を増やす 作業効率の向上を図る	
年間生産活動収入(A)		7,000,000	円	100.0%	900,000	円	100.0%
年間生産活動支出(工賃除く)(B)		0	円	0.0%	0	円	0.0%
	材料費		円	0.0%		円	0.0%
	その他の経費		円	0.0%		円	0.0%
工賃支払前収支(A)-(B)		7,000,000	円	100.0%	9,000,000	円	1000.0%
年間工賃総額(C)		9,000,000	円	128.6%	10,000,000	円	1111.1%
開所日1日当たりの平均利用 者数(D)		29.8人		31.6人		33.5人	
	(1)年間延べ利用者数	8000人		8500人		9000人	
	(2)年間開所日数	269日		269日		269日	
年間開所月数(E)		12月		12月		12月	
月額平均工賃(C)/(D)/ (E)		25,168円/月		26,371円/月		27,363円/月	

(参考)

工賃変動積立金	円	円	円
設備整備等積立金	円	円	円

(留意事項)

○令和6年度以降に新規の生産活動部門を計画している場合、新規の生産活動部門に係る具体的方策も記入してください。